

## ● 概要

### 総合的な探究の時間などでは外部講師による講義や、PBL型授業の実施が効果的

※PBL=Project Based Learning（課題解決型学習）

#### 課題

- ・ 遠隔からの外部講師による授業をするための環境が整っていない。
- ・ 遠隔からの外部講師によるPBL型授業では、講師が各グループと会話するために支障のない音環境が必要。

#### 導入イメージ

大人数・少人数での学習に対応し、学びに合わせた個別最適な学習環境を生徒が主体的に構築



#### カリキュラムイメージ

外部講師から実践的なデータ分析を教わり、授業や探究の質を向上

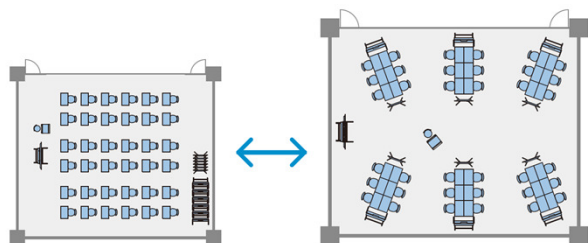
授業コマ	内容
1コマ目	遠隔参加の外部講師から、データ分析の講義を受ける
2コマ目	外部講師監修のもと、グループごとに手を動かし実践する
3コマ目	グループごとにお題や課題を設定し、データ分析や分析結果の考察を行う
4コマ目	プレゼン準備を行う
5コマ目	プレゼンテーション／外部講師からのフィードバックを踏まえ振り返りを行う

●ポイント

柔軟な教室レイアウトや、ICT活用を前提とした家具・デバイスで生徒の学びを加速

Point 1 レクチャー型・グループワーク型のレイアウト変更が容易

- すべて可動式の家具セットでPBL型授業で頻繁に起こるレクチャー型のレイアウトとグループワーク型のレイアウトの変更が容易。

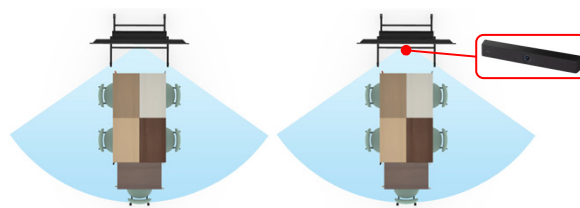


- すべて生徒自身が軽々と動かせ、主体的に学習環境を整える



Point 2 遠隔接続技術を活用し、外部講師による情報講義の開催

- 企業や大学の講師と接続し、遠隔授業が可能
- AI搭載のビデオサウンドバーで收音範囲を指定することで、ハウリングを抑制し複数グループに分かれて少人数グループ学習が可能



- 外部講師がグループ単位で生徒を見る環境を用意することで、情報教育に不慣れな先生でも安心して授業を実施

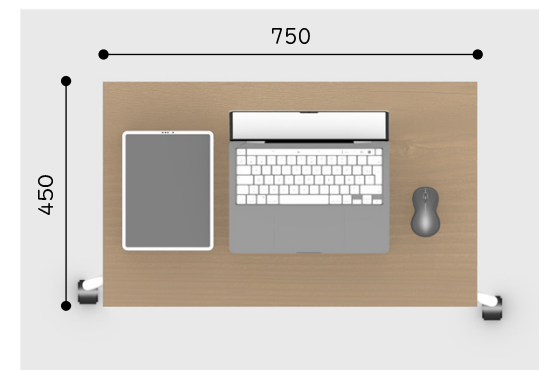
※以下のサイトから、指定した範囲の音を收音するデモの様子をご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=YkWW2Bcifdw>



Point 3 ICTデバイス活用・グループワーク型・PBL型学習の実践

- 大きめのW750の天板で、PC・タブレット等のICT教材が置ける



- 机同士の間間ができず、一面として利用可能。探求型・PBL型の学習でも活躍



●モジュール（1グループ5人と仮定）

モジュールNo.	項目	概要	小計&合計（税込）
00	テーブル	 コプトテーブル 【型番】SDZ-7545F-■ ■ □ □	38万円 (5台分)
00	チェア	 オリカチェア 【型番】KLD-710PV-□ □ ■ ■	24万円 (5脚分)
00	インタラクティブモニタ	 ELMO Board 65in 【型番】EL65R4	65万円
00	モニタスタンド	 アクティブディスプレイスタンド 【型番】ACT-03DSL-■ ■	13万円
00	モニタラック	 アクティブオプションラック 【型番】ACTA-03RC-□ □	3万円
00	ビデオサウンドバー	 ヤマハ CS-800 【型番】VSB-CS800	11万円
00	ビデオサウンドバー取付金具	 ヤマハ CS-800取付金具 【型番】VSB-BRKTV2	2万円
			合計156万円

※金額は参考価格です。また、運送費・組立費・諸経費は含まれておりません。  
プラン内容の調整や必要個数の調整も承ります。詳細は、担当者までお問い合わせください。

少しでもご興味ございましたら、以下へお問い合わせください。

【企業名】 株式会社イトーキ

【連絡先】 イトーキスマートキャンパス担当 [info-smartcampus@itoki.jp](mailto:info-smartcampus@itoki.jp)

株式会社イトーキホームページ <https://www.itoki.jp/>

株式会社イトーキスマートキャンパスソリューションページ

<https://www.itoki.jp/special/smart-campus-solution/>